

# 履歴書

2012年 2月 23日現在



ふりがな おこのぎ ひろあき			
氏名			
<b>小此木 宏明</b>			
出身地	年齢	※	
神奈川県	(満 28歳)	Ⓜ ・ 女	
参加したNICEボランティア	分野		
2004 インド中長期 2006 菊地中長期 2005、2006、2008 えらぶ	子ども・環境・農業・		
			満足度
場所 (国・市町村まで記入)	インドカルナータカ州ムダビドリ・鹿児島県大島郡和泊町・熊本県菊池市		70%
受け入れ団体	インド：FSL えらぶ：長田農園 菊地：きらり水源村		活動のやりがい度
			90%

こんなボランティアでした
インド：小学校で環境教育、図工、体育などの授業をしました。最後にやった運動会はお父さんお母さんも参加してくれました。
えらぶ：キク農家の農作業の手伝い。それ以外にもエイサーや海岸清掃をしました。
菊地：地域の里やまの整備、農作業など。

年齢	経歴
18歳	青山学院大学法学部入学
21歳	インド中長期ワークキャンプに参加
22歳	えらぶワークキャンプに参加
	青山学院大学法学部卒業 東京大学大学院新領域創成科学研究科修士課程入学
23歳	菊地中長期ボランティアに参加
	えらぶワークキャンプに参加
24歳	東京大学大学院新領域創成科学研究科修士課程終了 博士課程へ
	えらぶワークキャンプに参加
	特定非営利活動法人 トチギ環境未来基地設立に参加・同理事
27歳	公益財団法人 日本自然保護協会の職員に 現在に至る
趣味・特技	散歩・写真・弓道
座右の銘	為せば成る 為さねば成らぬ 何事も成らぬは人の 為さぬなりけり
参加までの旅行経験・ボランティア経験	
ボーイスカウトでアメリカに山登り、友達とのタイ旅行	
ボーイスカウトで参加した色々なボランティア活動	

記入上の注意 1：鉛筆以外の黒または青の筆記具で記入。2：数字はアラビア数字で、文字はくずさず正確に書く。

3：※印のところは、該当するものを○で囲む。

志望動機

ゼミの友達が NICE メンバーで、「行って見ない？」という軽い誘いがきっかけ。もともとボーイスカウトでいろいろなボランティア活動をしていたし、海外でもやって見れたらなと思った。活動内容も自分の興味のある環境関係や、子どもとのワークだったので行ってみたいと思った。

行くまでに心配だったこと（どう乗り越えたか）

メンバーのうち一人途中参加だったので、ちゃんと辿りつけるのか、初めての独り海外でそれだけが心配でした。でもちゃんと行き方を教えてもらって、実際には迎えにも来てもらったのでよかったです。

家族・友人・学校・職場の反応（私はこうやって説得した!）

家族は「気をつけて行ってきてね」それだけで済んだ。体調をくずすことだけは心配だったようで、大量の薬を持たされましたが。

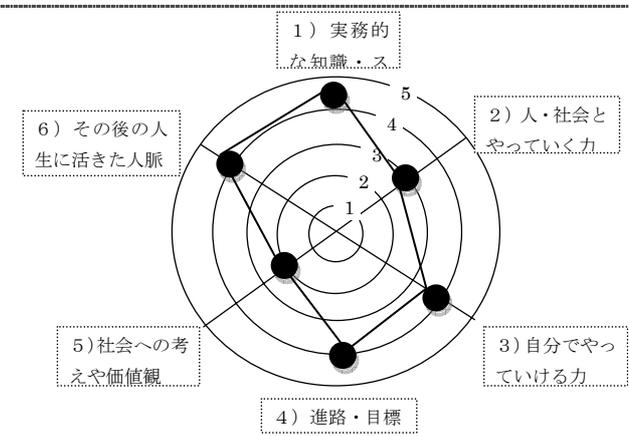
ワークキャンプとその後の人生（進路決定、参加経験が役立っていること等）

インドのワークキャンプの後、それまでは法学部で環境に関係する法律などを勉強しているだけでしたが、実際にフィールドに出て、自然のこと、地域に暮らす人のことを知りたいと思うようになって、大学院に進学。植物の調査、地域の人への聞き取り調査などをしている研究をしています。フィールドは菊地のワークキャンプでお世話になった地域。

仕事も自然環境、人との関わりに関する調査研究の職につきました。デスクワーク、パソコンでのデータ解析が増えてますが、今でもフィールドワークは大好きです。

ワークキャンプに誘ってくれた友人は僕の進路を決めてくれた人です。

成長ダイアグラム ※



これから参加を考えている人へ、熱いメッセージを♪

どうしようも迷っていたのでははじまらないです。一瞬でもやろうかなと思ったことはやってみるとうまくいくものです。うまくいなくても学べるものがたくさんあります。菊地のワークキャンプではかなり失敗しましたがその分メンバーや周りの人から色々なアドバイスを貰って今に活かされてます。

※成長ダイアグラム（5＝とても得るものがあつた・良くなった。4＝まあまあ得るものがあつた・良くなった。3＝前と変わらなかつた。影響なし。2＝前よりもやや劣るようになった・悪くなった。1＝前よりもずっと劣るようになった・悪くなった。）